



施設園芸技術指導士としての抱負

洞 和幸 トヨタネ(株)三島営業所

私の勤務するトヨタネ(株)は、日本でも有数な農業の盛んな地域である愛知県豊橋市に本社と研究農場を置き、愛知県、静岡県、岐阜県、三重県の東海4県と熊本県、栃木県にも営業拠点を展開し、広く全国に向けて営業活動を行っています。また愛知県豊橋市と静岡県磐田市の二か所に自社ナーセリーを持ち、野菜苗の生産および販売も手掛けております。

入社以来27年間、私は主に営業員として愛知県、三重県、静岡県での営業活動を通じて各地域の多くの農家様とお話をさせていただく機会がありましたが、長らくの農業生産物価格の低迷と、昨今の資材費、人件費および輸送コストの高騰、また経験したことのない異常気象などから、現在は農業を経営していく上で、非常に困難な状況であると思っています。そのような中でも、お客様の要望にお応えできるような商品の販売、お役に立つ情報の提供などの営業活動に取り組んでおります。

特に最近の施設園芸にとって重要なのは、施設内の環境制御装置と異常気象に対応できる施設設備を、いかに低コストで導入できるのかではないかと思われます。弊社はハウス内の環境制御機器として高機能の統合環境制御装置「プロファームコントローラー」と、低コストの「当盤シリーズ」を販売しています。当盤シリーズは現在、「CO₂当盤」「だん

ぼう当盤」「ひかり当盤」「しつど当盤」のラインナップを揃えており、統合環境制御盤ではありますが、施設園芸に必要な機器をそれぞれ自動制御する、安価な制御盤として農家様のお役に立っています。

また弊社では日本版セミクローズドハウス「T-cubeハウス」と、かねてより販売しておりました丸屋根合掌ハウスの「TSKハウス」を進化させ、耐風速40mに対応した低コスト高耐候のハウス「TSK-40」を異常気象に備えた施設として販売しています。

さらに平成16年より、栽培設備としてヤシガラ培地の少量培地養液栽培に取り組み、「ココバッグ栽培システム」を販売しています。現在ではトマト、ミニトマト栽培農家だけでなく、キュウリ、ナス、パプリカなど多くの作物の栽培に導入していただいております。

現状、農家様の現場の声を聞いていても、なかなか明るく前向きな話は出てきません。しかしそれだけに施設園芸技術指導士として知識と技術の研鑽を積み重ね、また農家様に商品を販売する営業員として、美味しいくて、安心、安全な農作物を安定して生産して行きたいという農家様の気持ちに応えられるように、収量向上、収入の増加、コスト削減につながる種苗、資材、技術の販売を通じて、農業を営む方々の仕事に役立ち、明るい農業の未来に貢献して行きたいと思います。